

仕事と家庭の両立支援関係制度の利用状況調査(令和4年度)の結果の訂正について

「仕事と家庭の両立支援関係制度の利用状況調査(令和4年度)の結果」について、以下のとおり一部誤りがございました。お詫びして訂正させていただきます。

【 誤 → 正 】

〈別紙〉

ポイント1頁 枠囲み内3行目

過去最高の 72.5% → 過去最高の 72.6%

ポイント1頁 枠囲み内5行目・6行目

取得した常勤職員は 6,043 人 うち男性は 4,057 人で取得率 72.5%、
→

取得した常勤職員は 6,045 人 うち男性は 4,059 人で取得率 72.6%、

ポイント1頁 枠囲み内 育児休業取得率(常勤職員)(単位：%)

令和4年度の男性取得率 72.5 → 72.6

ポイント2頁 枠囲み内3行目

「2週間以上1月以下」が 48.6% → 「2週間以上1月以下」が 48.5%

ポイント2頁 枠囲み内 育児休業期間の状況(男性)(単位：%、人)

2週間以上1月以下 48.6 → 48.5

3月超6月以下 9.2 → 9.3

n 4,057 → 4,059

ポイント2頁 枠囲み内6行目

職員の割合は、83.7% → 職員の割合は、83.9%

ポイント2頁 枠囲み内8行目

使用した常勤の男性職員は 4,699 人で、令和4年度に子が生まれた同職員に占める割合は 83.7%

→

使用した常勤の男性職員は 4,706 人で、令和4年度に子が生まれた同職員に占める割合は 83.9%

ポイント2頁 枠囲み内 配偶者出産休暇と育児参加のための休暇を合わせて5日以上使用した常勤職員の割合(単位：%)

令和4年度の常勤職員の割合 83.7 → 83.9

1 頁 6 行目・7 行目・8 行目

6,043 人（男性 4,057 人、女性 1,986 人）となっており、前年度に比べ 371 人 増加（男性 403 人 増加、（中略）9,218 人（男性 4,527 人、
→

6,045 人（男性 4,059 人、女性 1,986 人）となっており、前年度に比べ 373 人 増加（男性 405 人 増加、（中略）9,220 人（男性 4,529 人、

1 頁 図 育児休業新規取得者数（常勤職員）（単位：人）

令和4年度の男性の新規取得者数 4,057 → 4,059

令和4年度の新規取得者の合計数 6,043 → 6,045

2 頁 1 行目・2 行目

男性 72.5%、（中略）、男性は 9.7 ポイント 増加 → 男性 72.6%、（中略）、男性は 9.8 ポイン
ト 増加

2 頁 図 育児休業取得率（常勤職員）（単位：%）

令和4年度の男性取得率 72.5 → 72.6

3 頁 図 育児休業期間の状況（男女計）（単位：%、人）

3 月超 6 月以下 7.5 → 7.6

12 月超 24 月以下 10.9 → 10.8

24 月 7.6 → 7.7

n 6,043 → 6,045

3 頁 図 育児休業期間の状況（男性）（単位：%、人）

2 週間以上 1 月以下 48.6 → 48.5

3 月超 6 月以下 9.2 → 9.3

n 4,057 → 4,059

3 頁 図 育児休業期間の状況（女性）（単位：%、人）

12 月超 24 月以下 30.3 → 30.2

24 月超 22.7 → 22.8

3 頁 2 行目

職員が 48.6% → 職員が 48.5%

3 頁 7 行目

1 回が 3,736 人 → 1 回が 3,738 人

4頁 図 男性職員の育児休業取得回数別の休業期間の状況【育児休業取得回数：1回】（単位：人）

n 3,736 → 3,738

4頁 図 新規取得者の取得回数別平均取得期間及び取得者数（常勤職員）（単位：人）

取得回数1回の取得者数 全体 5,722 → 5,724

男性 3,736 → 3,738

取得回数合計の取得者数 全体 6,043 → 6,045

男性 4,057 → 4,059

5頁 図 代替措置の状況（男女計）【全体】（単位：人）

n 6,393 → 6,395

5頁 8行目

使用した職員の割合は 92.1% (5,173人) → 使用した職員の割合は 92.3% (5,179人)

5頁 18行目

使用した職員の割合は 90.1% (5,062人) → 使用した職員の割合は 90.4% (5,070人)

6頁 3行目

使用した職員の割合は 83.7% (4,699人) → 使用した職員の割合は 83.9% (4,706人)

6頁 5行目

男性職員の割合は 95.6% (5,369人) → 男性職員の割合は 95.8% (5,378人)

<資料1>

外務省

男性の新規取得者数（単位：人） 62 → 64

男性の令和4年度中に生まれた職員数（単位：人） 148 → 142

男性の取得率（単位：%） 41.9 → 45.1

小計

男性の新規取得者数（単位：人） 3,933 → 3,995

男性の令和4年度中に生まれた職員数（単位：人） 5,504 → 5,498

男性の取得率（単位：%） 72.5 → 72.7

総計

男性の新規取得者数（単位：人） 4,057 → 4,059

男性の令和4年度中に生まれた職員数（単位：人） 5,599 → 5,593

男性の取得率（単位：%） 72.5 → 72.6

<資料2>

外務省

令和4年度中に子が生まれた男性職員数（単位：人）	<u>148</u> → <u>142</u>
配偶者出産休暇	
（A）のうち配偶者出産休暇を使用した職員数（単位：人）	<u>61</u> → <u>67</u>
使用率（単位：％）	<u>41.2</u> → <u>47.2</u>
育児参加のための休暇	
（A）のうち育児参加のための休暇を使用した職員数（単位：人）	<u>65</u> → <u>73</u>
使用率（単位：％）	<u>43.9</u> → <u>51.4</u>
配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇	
（A）のうち合わせて5日以上の休暇を取得した職員数（単位：人）	<u>58</u> → <u>65</u>
使用率（単位：％）	<u>39.2</u> → <u>45.8</u>

小計

令和4年度中に子が生まれた男性職員数（単位：人）	<u>5,521</u> → <u>5,515</u>
配偶者出産休暇	
（A）のうち配偶者出産休暇を使用した職員数（単位：人）	<u>5,080</u> → <u>5,086</u>
使用率（単位：％）	<u>92.0</u> → <u>92.2</u>
育児参加のための休暇	
（A）のうち育児参加のための休暇を使用した職員数（単位：人）	<u>4,979</u> → <u>4,987</u>
使用率（単位：％）	<u>90.2</u> → <u>90.4</u>
配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇	
（A）のうち合わせて5日以上の休暇を取得した職員数（単位：人）	<u>4,622</u> → <u>4,629</u>
使用率（単位：％）	<u>83.7</u> → <u>83.9</u>

総計

令和4年度中に子が生まれた男性職員数（単位：人）	<u>5,617</u> → <u>5,611</u>
配偶者出産休暇	
（A）のうち配偶者出産休暇を使用した職員数（単位：人）	<u>5,173</u> → <u>5,179</u>
使用率（単位：％）	<u>92.1</u> → <u>92.3</u>
育児参加のための休暇	
（A）のうち育児参加のための休暇を使用した職員数（単位：人）	<u>5,062</u> → <u>5,070</u>
使用率（単位：％）	<u>90.1</u> → <u>90.4</u>
配偶者出産休暇及び育児参加のための休暇	
（A）のうち合わせて5日以上の休暇を取得した職員数（単位：人）	<u>4,699</u> → <u>4,076</u>
使用率（単位：％）	<u>83.7</u> → <u>83.9</u>

以 上